

2020年通期
決算説明資料

免責事項

- 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。

目次

1. GMOグローバルサイン・HD会社概要
2. 2020年 通期決算概要
3. 事業概況
 1. セキュリティ事業
 2. クラウド・ホスティング事業
 3. ソリューション事業

1. GMOグローバルサイン・HD会社概要

会社名	GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
証券コード	3788（東証一部）
設立	1997年5月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	セキュリティ事業（電子認証、企業向けID・パスワード管理サービス） クラウド・ホスティング事業（クラウド、ホスティングサービス） ソリューション事業（IoT関連、O2Oアプリ、電子契約、ネットワークエンジン、車両遠隔診断）
親会社	GMOインターネット株式会社（東証一部：9449）被持株比率51.8%※ ※2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	16社 連結14社(国内7社、海外7社) 非連結2社（2020年12月末現在）
従業員数	連結 963名（2020年12月末現在）

GMOグローバルサイン・HDの事業領域

インターネットの安全を支える

セキュリティ 事業

電子認証により、通信
(取引)を守る

ID管理により、利用者
の入り口を守る

クラウド・ホスティング 事業

安全なクラウド
基盤の提供

企業のクラウド利用を 支える・便利にする

ソリューション 事業

- IoT関連
- O2Oアプリ
- 電子契約
ネットワークエンジン
- 車両遠隔診断

2. 2020年 通期決算概要

第4四半期トピックスハイライト

電子印鑑なら GMOサイン

- 国内No1シェア達成
- 施工管理アプリ「ダンドリワーク」と連携開始
- 中堅・中小企業向けワークフローシステム「X-point」と連携開始
- 2種類の電子契約タイプを年間固定料金で利用可能な官公庁・自治体向け電子契約プラン「GMOサイン for 行革DX」を提供開始



- 空飛ぶクルマ・ドローンの「通信・制御」のセキュリティに電子証明書を無償提供



- クラウド人材マネジメントシステム「カオナビ」と連携

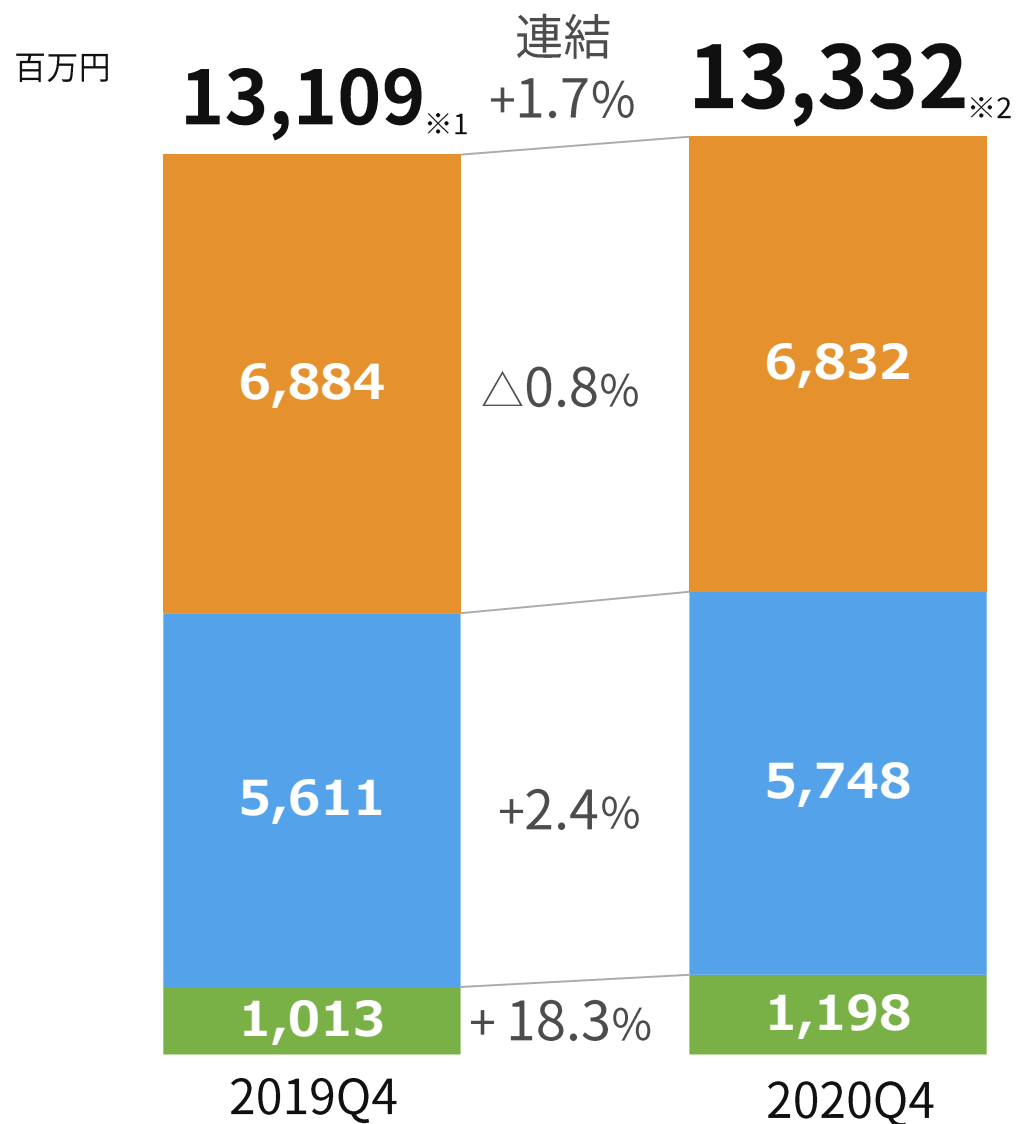
2020年 通期決算サマリー [累計比較]

電子印鑑なら

- **GMOサイン** を圧倒的NO.1 にすべく投資加速
- セキュリティ強化の為、SSL有効期限短縮（2年→1年更新へ）による一時的な売上減少、および為替の影響により減益

単位 百万円	2019年通期実績	2020年通期予想	2020年通期実績	前年同期比	達成率
売上高	13,109	13,691	13,332	+1.7%	97.4%
営業利益	1,439	1,542	1,357	△5.7%	88.1%
経常利益	1,485	1,570	1,394	△6.2%	88.8%
親会社帰属利益	1,073	1,132	1,170	+9.1%	103.4%

2020年 セグメント別売上高 [累計比較]



セキュリティ事業

- SSL有効期限短縮と為替影響があったものの国内・海外で受注好調継続

クラウド・ホスティング事業

- マネージドクラウドサービス
CloudCREW_{byGMO} の成長継続で増収

ソリューション事業

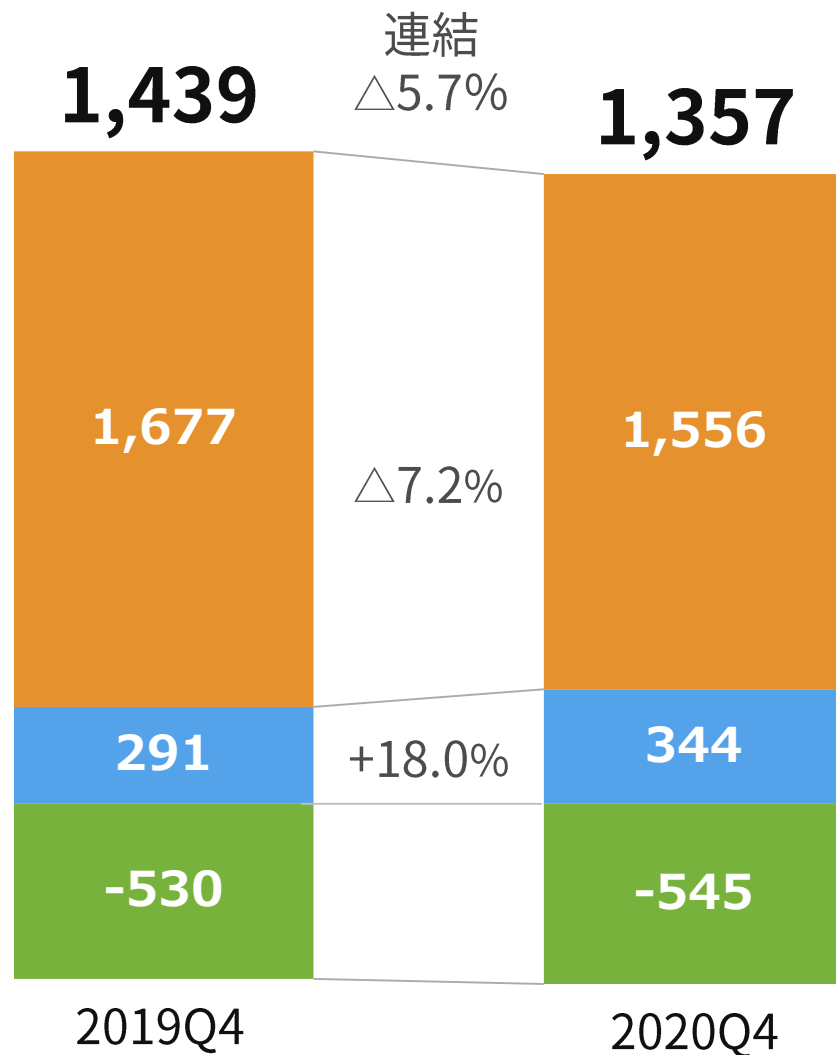
- 電子印鑑なら **GMOサイン** は無償提供を実施するも利用数増加により増収

※1 調整額としてセグメント間取引消去 400百万円

※2 調整額としてセグメント間取引消去 447百万円

2020年 セグメント別営業利益 [累計比較]

百万円



セキュリティ事業

- 電子証明書の高速発行システム強化により費用増加

クラウド・ホスティング事業

- 業務効率化により販売管理費減少

ソリューション事業

- 電子印鑑なら **GMOサイン** の投資費用増加

2020年 四半期比較

単位： 百万円	2019年 4 Q	2020年 1 Q	2020年 2 Q	2020年 3 Q	2020年 4 Q	前年 4 Q 比
売上高	3,434	3,445	3,336	3,271	3,279	△4.5%
営業利益	367	415	396	277	267	△27.3%
経常利益	393	493	428	257	214	△45.5%
親会社 帰属利益	153	359	338	186	285	+86.2%

2020年 セグメント別四半期比較

- セキュリティ事業、SSL有効期限変更、および為替影響により減収減益
- クラウド・ホスティング事業、CloudCREW^{byGMO}の伸長により増益
- ソリューション事業、^{電子印鑑なら}GMOサイン および GMOおみせアプリの売上が増加し増収

売上高 百万円

セグメント	2019年 4Q	2020年 4Q	前年 同期比
セキュリティ	1,842	1,579	△ 14.3%
クラウド・ ホスティング	1,445	1,442	△ 0.2%
ソリューション	274	380	+ 38.4%
消去又は 全社	△128	△122	-
連結計	3,434	3,279	△ 4.5%

営業利益 百万円

セグメント	2019年 4Q	2020年 4Q	前年 同期比
セキュリティ	454	269	△ 40.8%
クラウド・ ホスティング	39	92	+ 133.0%
ソリューション	△127	△94	-
消去又は 全社	1	0	-
連結計	367	267	△ 27.3%

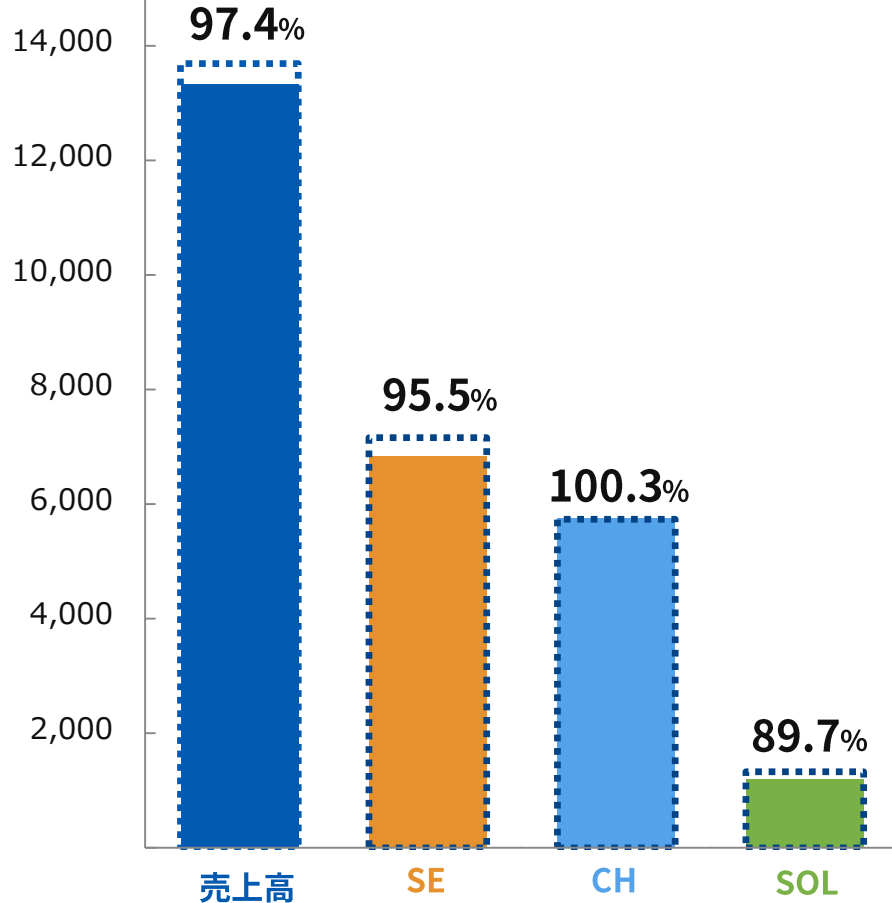
2020年 予想対比

■ 4Q実績 □ 通期予想

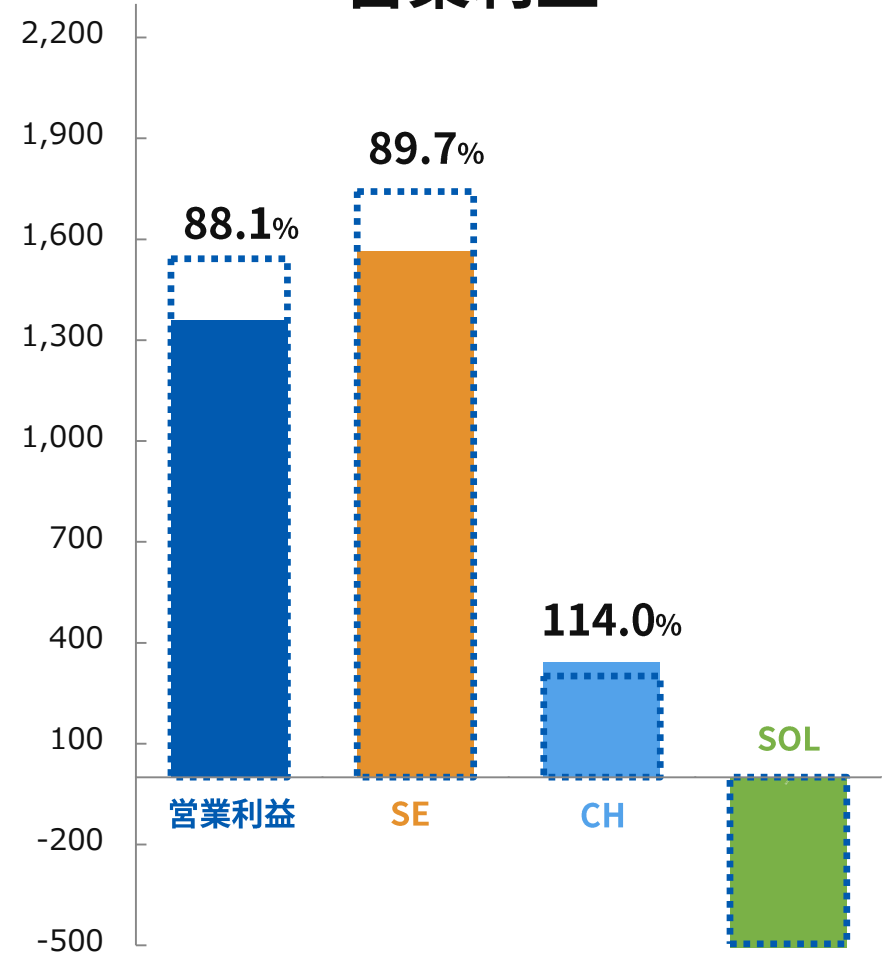
(%は進捗率)

単位：百万円
16,000

売上高



営業利益



SE: セキュリティ事業 CH: クラウド・ホスティング事業 SOL: ソリューション事業

連結貸借対照表

単位：百万円	2019年12月末	2020年12月末	増減率
流動資産	6,864	7,390	+7.7%
(現金預金)	4,433	4,670	+5.3%
(売掛金)	1,509	1,399	△7.3%
固定資産	3,089	3,672	+18.9%
(ソフトウェア)	1,141	1,659	+45.4%
(投資有価証券)	617	586	△5.0%
資産合計	9,954	11,063	+11.1%
負債	3,519	3,774	+7.2%
(前受金)	1,753	1,725	△1.6%
(借入＋リース債務)	284	524	+84.7%
純資産	6,434	7,288	+13.3%
(株主資本)	6,204	6,826	+10.0%
(その他包括利益累計)	203	168	△17.1%
(非支配株主持分)	26	293	+1005.8%
負債・純資産合計	9,954	11,063	+11.1%

ROE 17.5%

ROA 13.3%

健全なBSを維持

主な資産増減要因

- 現預金 +237百万円
- 売掛金 △110百万円
- ソフトウェア +518百万円

主な負債増減要因

- 設備未払金 △147百万円
- 未払法人税等 △134百万円

キャッシュ・フロー概要

単位：百万円	2019年 4Q	2020年 4Q	前年比
営業キャッシュ・フロー	1,726	1,902	減価償却費 +86百万円 減損損失 △77百万円 売上債権増加 +128百万円 仕入債務増加 +102百万円 前受金減少 △226百万円
投資キャッシュ・フロー	△891	△1,158	固定資産の取得 △403百万円 投資有価証券取得 +135百万円
財務キャッシュ・フロー	△671	△64	短期借入収入 +300百万円 被支配株主からの払込収入 +332百万円
現金同等物の増減額	+126	+626	
現金及び現金同等物の 期末残高	4,623	5,250	


2021年 通期業績予想

- 圧倒的No.1へ 電子印鑑なら **GMOサイン** の投資をさらに加速し（7億）増収減益計画
- SSL有効期限短縮の影響は2021年8月で一巡。以降、売上へのマイナス影響は解消

単位:百万円	2020年12月期 (実績)	2021年12月期 (予想)	2020年比
売上高	13,332	14,229	+ 6.7%
営業利益	1,357	1,008	△ 25.7%
経常利益	1,394	1,050	△ 24.7%
親会社帰属利益	1,170	775	△ 33.8%
1株当たり 純利益(円)	101.62	67.28	-

2021年 報告セグメントの変更について

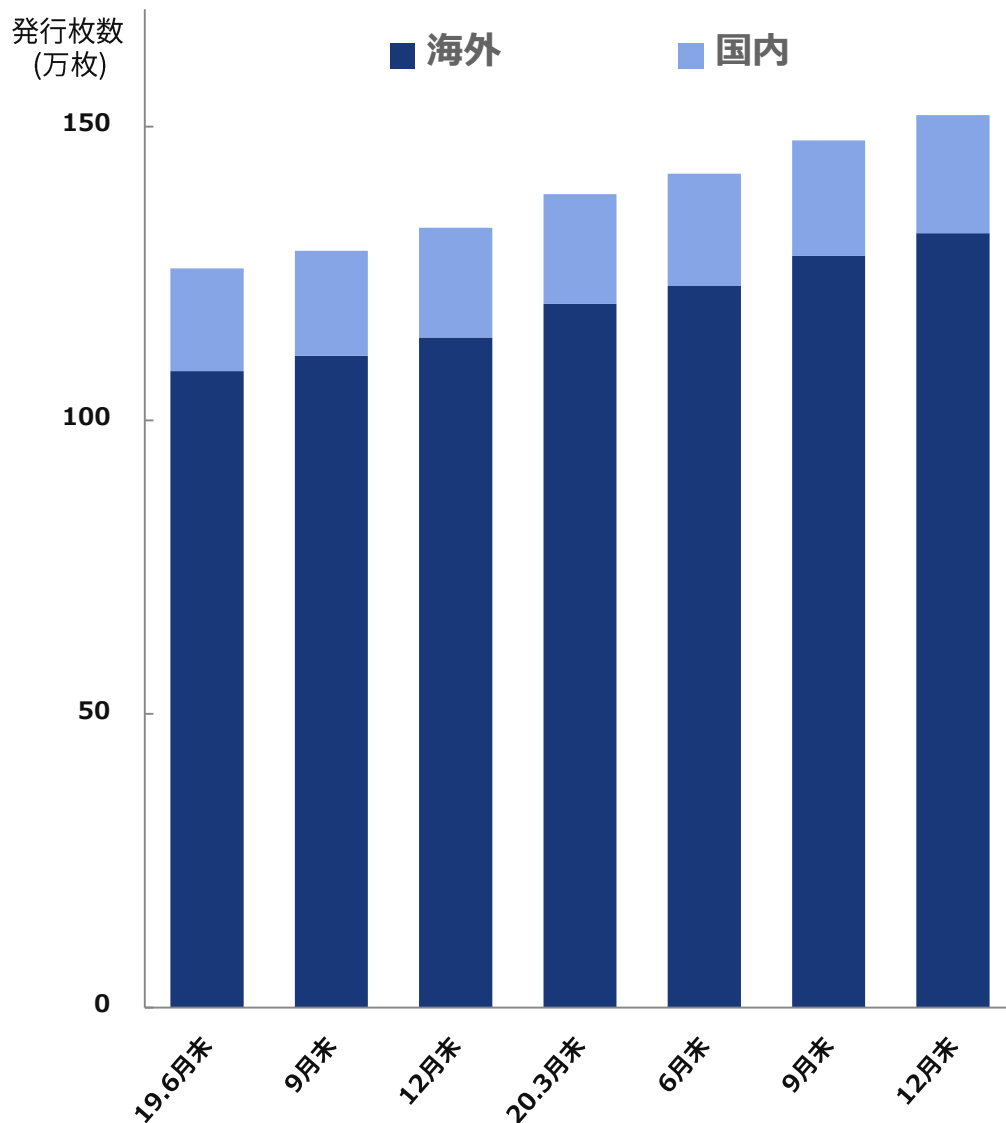
認証技術を軸に事業シナジーを最大化

現セグメント	新セグメント	2021年12月期 (予想)		
セキュリティ事業	 GlobalSign <small>GMO INTERNET GROUP</small> 電子認証・印鑑事業	売上高	7,545	単位：百万円
		営業利益	1,109	
クラウド・ホスティング事業	電子印鑑なら GMOサイン クラウドインフラ事業	売上高	5,748	
		営業利益	344	
ソリューション事業	DX事業	売上高	1,384	
		営業利益	△446	
連結計		売上高	14,229	(消去又は全社 △448)
		営業利益	1,008	(消去又は全社 +1)

3. 事業概況

セキュリティ事業

電子認証により、通信(取引)を守る



大手顧客を中心に
利用数増加が継続

※ 有効発行枚数とは、現在電子証明書の有効期限内であり実際に利用されているアクティブな枚数

連携サービスの強化で顧客数拡大を図る

社内・社外から安全にアクセス

利用ユーザーの多い
サービスを中心に連携



シングルサインオンに加え、多要素認証で本人認証を強化
利便性と安全性の向上を支援

【詳細URL】 https://www.gmogshd.com/news/press/globalsign/201222_3109.html

グローバルサインが持つ電子証明書の大量高速発行技術で
IoTサービスのセキュリティ強化を推進



電子認証局



毎秒**3,000**枚
証明書を大量高速発行



「オンライン診療」



「監視カメラ」

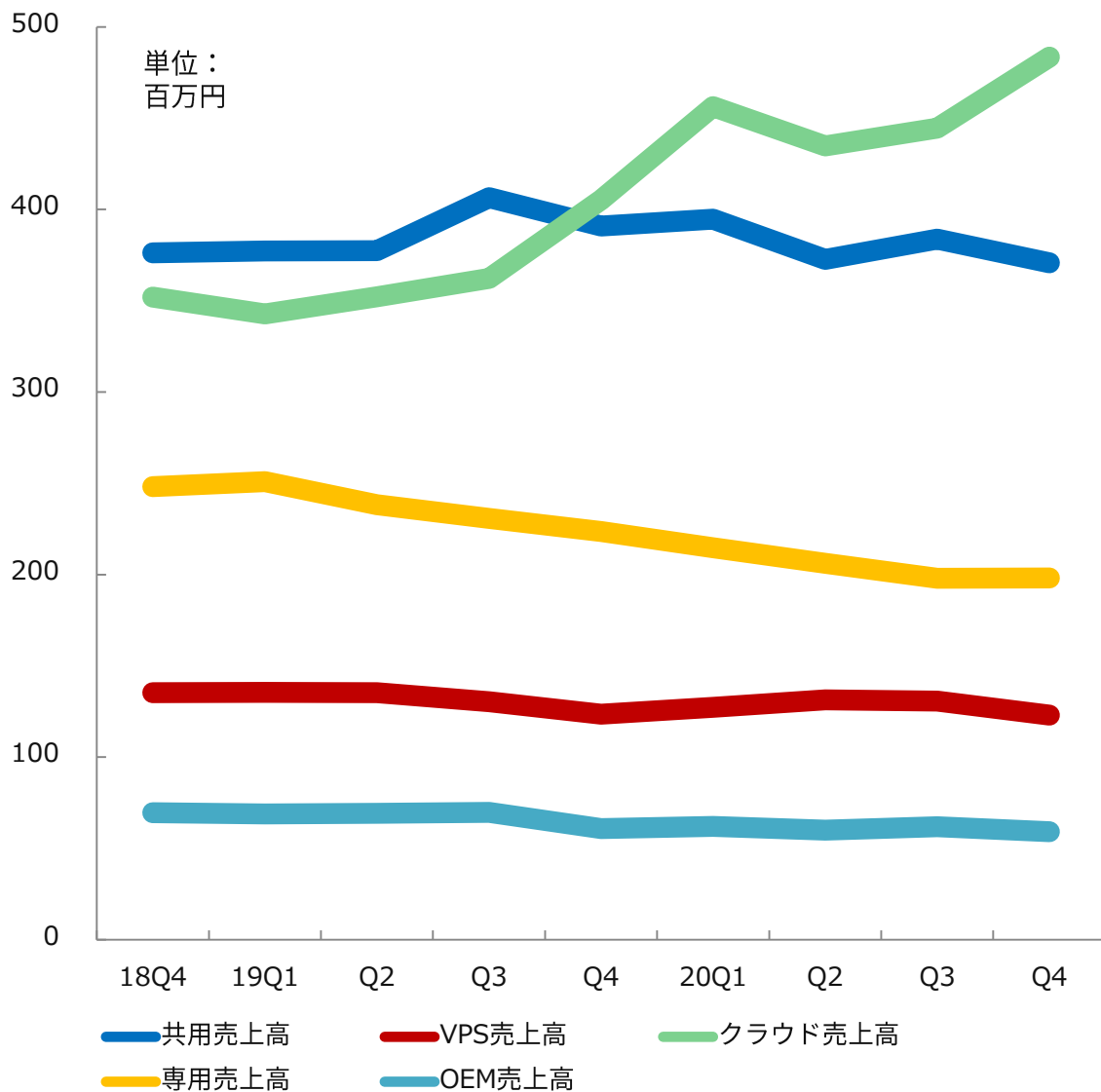


「ドローン」

クラウド・ホスティング事業

安全なクラウド基盤の提供

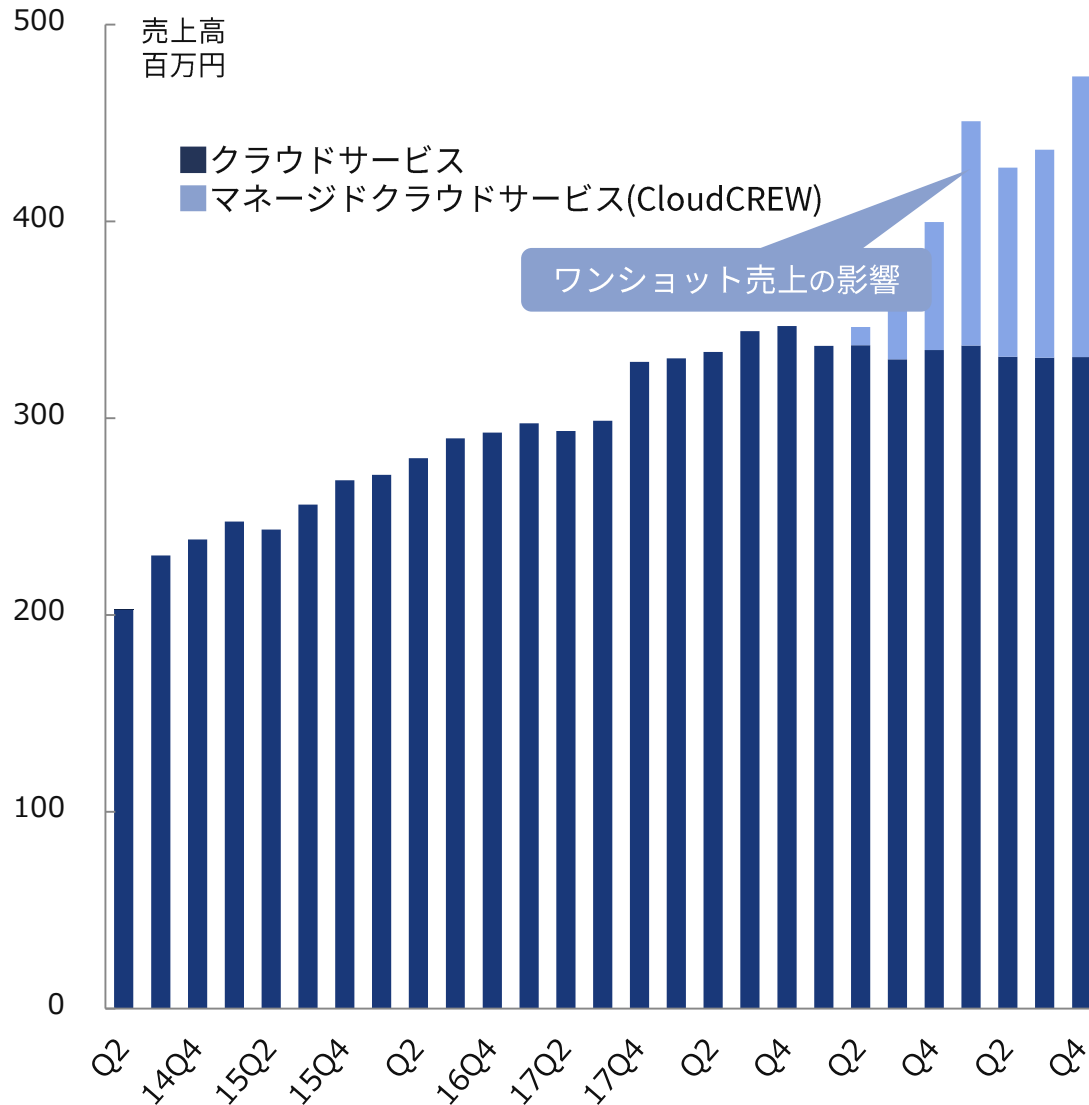
商材別売上推移



売上を牽引

クラウドサービス売上推移

クラウド・ホスティング事業

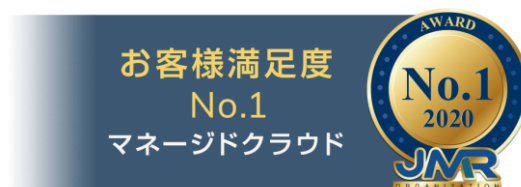


2020年第4四半期

売上高：**473**百万円

(CloudCREW：142百万円)

前年同期比：**+18.5%**



技術向上により 販売競争力を強化

「APNアドバンスドコンサルティングパートナー」
及び「公共部門パートナー」に認定
高度な技術力と課題解決に導く提案力
公共部門におけるノウハウと導入実績が評価されました

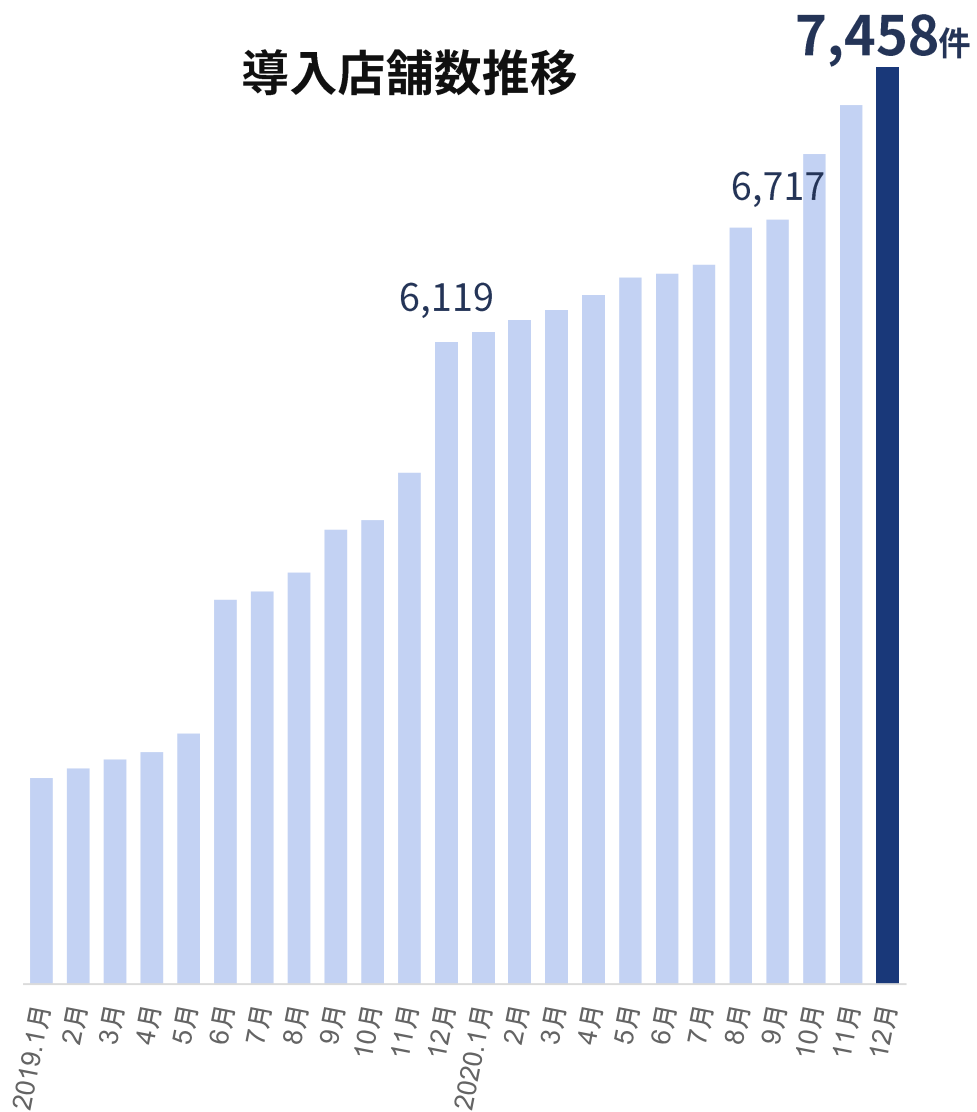
※日本マーケティングリサーチ機構調べ（2020年4月時点）

ソリューション事業

プラットフォーム IoTソリューションサービスの提供

ソリューション事業

導入店舗数推移



企業のDXを推進

大手石油関連企業、三愛石油社の公式アプリ「Mantan-三愛石油グループ-」に採用

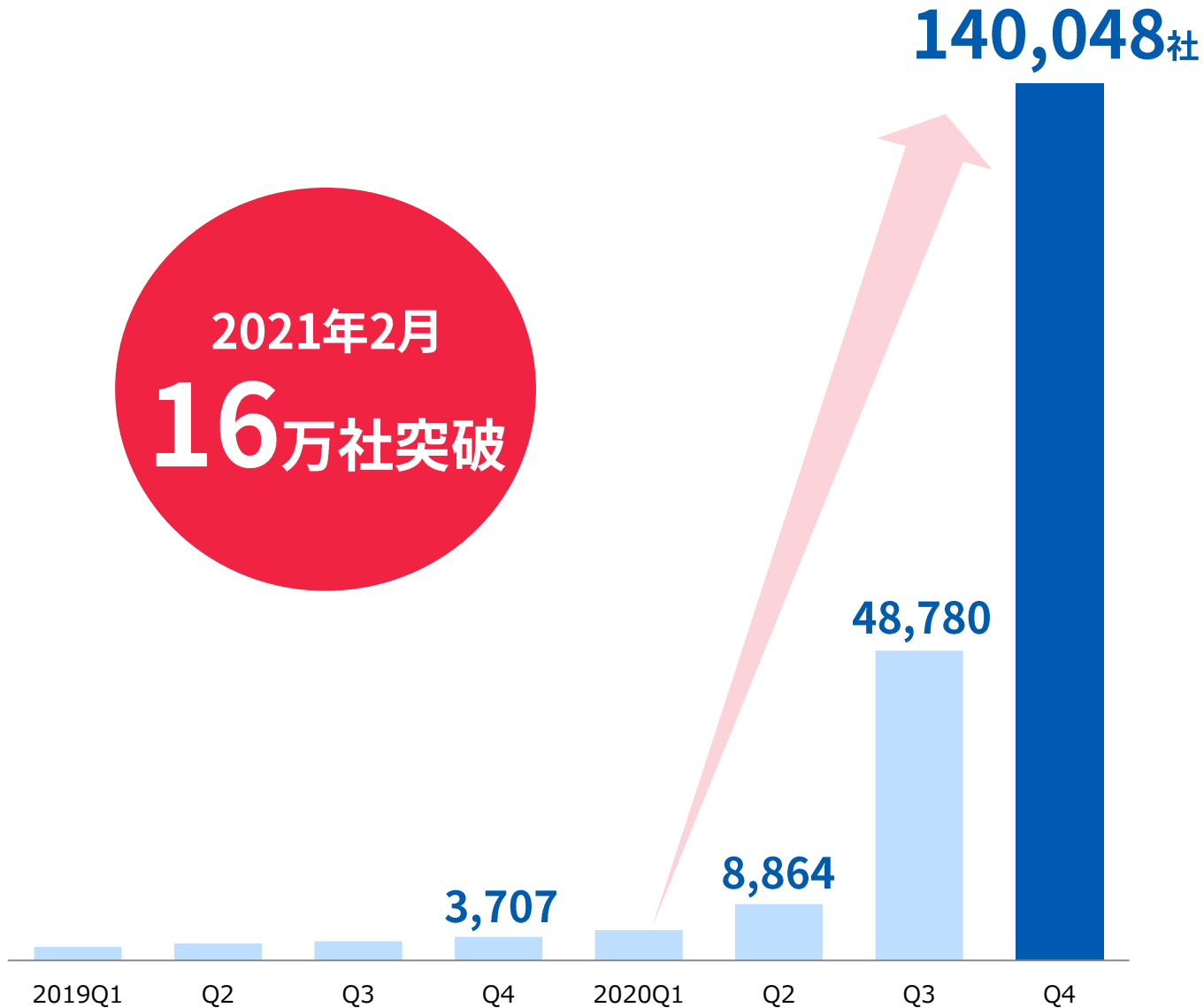


【詳細URL】 https://www.gmogshd.com/news/press/cmt/201223_3111.html

*O2O：オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、またはオンラインでの活動が実店舗の購買に影響を及ぼすサービスのこと

導入企業数の推移※

2021年2月
16万社突破



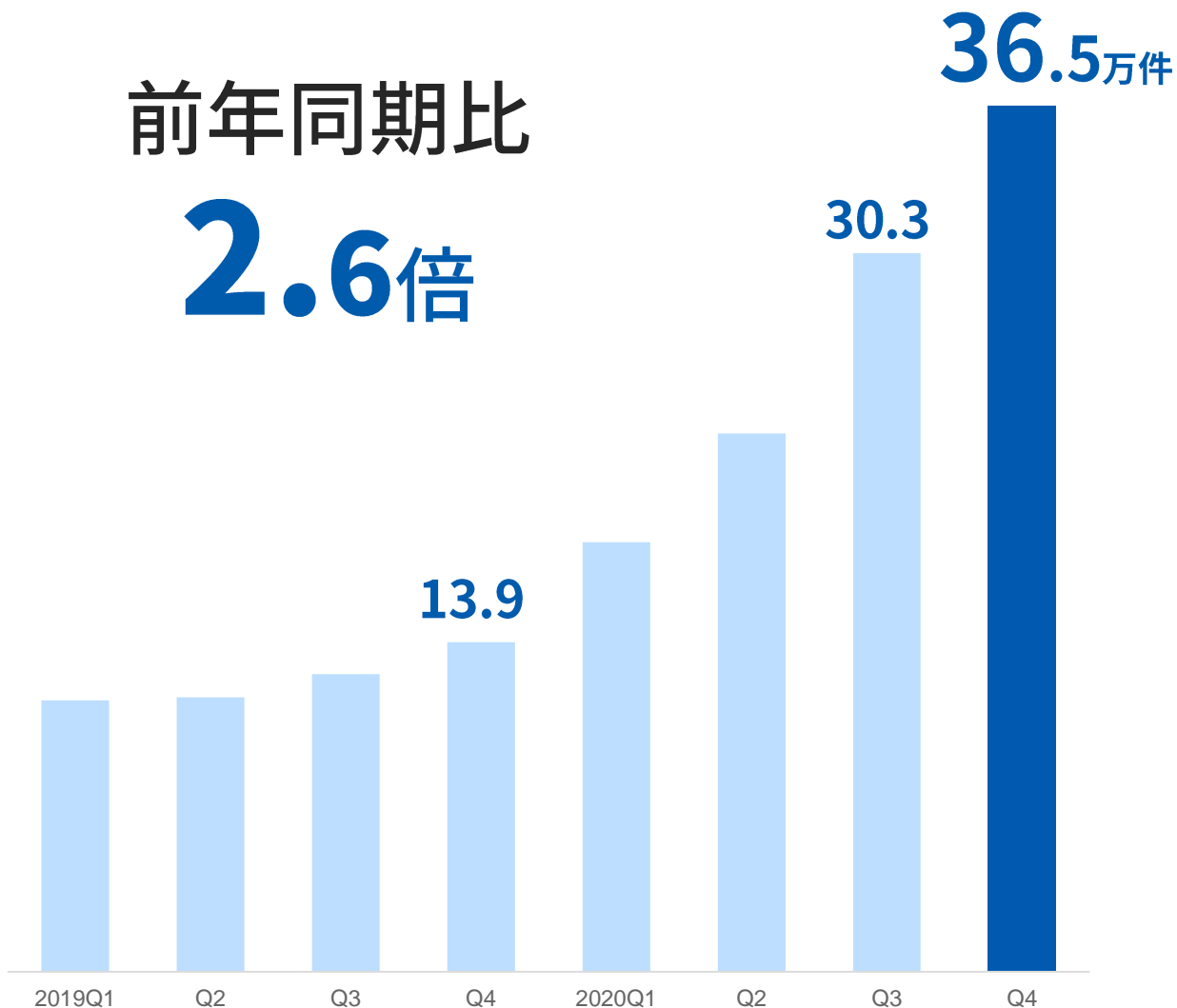
国内シェア
No.1達成

圧倒的No.1へ
さらに投資を加速

※1 「当事者署名型」「立会人型（事業者署名型）」のいずれかに対応した「電子印鑑GMOサイン」の導入企業数。事業者（企業または個人）につき1アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除。

契約送信数の推移

前年同期比
2.6倍



大手顧客への導入が進捗

導入企業 (一部抜粋)



ソリューション事業

1/29
法改正

GMOサインが自治体で利用可能に

電子印鑑GMOサイン for 行革DX 実証実験開始※



脱ハンコ！
1億総
デジタル化へ

自治体人口カバー率
80%目標

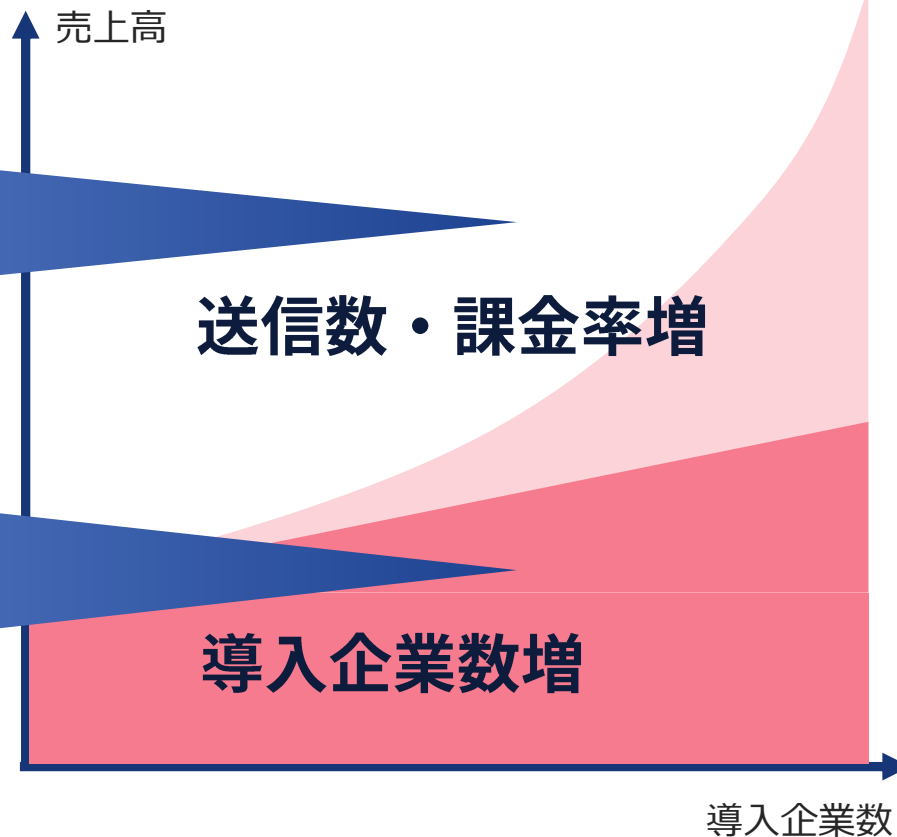
※実証実験として、官公庁・自治体向け定額プラン「電子印鑑GMOサイン for 行革DX」を1年間無償提供

圧倒的No.1へ

経営資源を集中

- 1. UI・UX改善
- 2. 外部連携強化

- 3. プロモーション強化
- 4. 人員増強



コトをITで変えていく。



当資料に関するお問合せ先

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 社長室 IR担当 中、松下

E-mail : ir_@gmogshd.com または <https://www.gmogshd.com/contact/ir/>よりお問い合わせください。